

EWI と PC/Mac の徹底使いこなしガイド

この章では MPC Beats に付属しているソフトウェア音源の中から Tube Synth について解説します。

MPC Beats には 3 つのソフトウェア音源を付属しており、それぞれに特徴的なサウンドが収録されています。そのまま使用するのももちろんのこと、多くのパラメーターを操作することができるので EWI の演奏に適した音色や設定を追求することができます。この章以降はオススメの音色や設定を紹介いたしますので是非音色作りの参考にしてみてください。

Tube Synth について

8-1 Tube Synth 概要

8-2 プリセットのカテゴリー紹介

EWI を
PC で
楽しむ



8-1 Tube Synth 概要

ビンテージのアナログポリシンセのサウンドをエミュレートし、5 つの高品質 AIR エフェクトを搭載しています。AIR Music Tech によって制作され、高い評価を受けているデスクトッププラグインシンセ Vacuum Pro に搭載されている高度なアナログモデリング技術をベースに操作しやすく設計されています。



- フレキシブルな 3 オシレーター構成（ノイズ、ノコギリ波、矩形波、パルス波、三角波）
- 音色に厚みを加える 2 つの異なるユニゾンエンジン
- オシレーター 2 には EQ/Drive パラメーターを搭載
- プリ / ポストディストーション / 可変スロープ機能を備えたローパスフィルター
- 滑らかに音程が変化するポリフォニック グライド / ポルタメント
- エンベロープにはフィルター / アンプ / ランプが含まれ、異なるモジュレーションに割り当て可能
- 2 つの LFO : サイン、矩形波、ノコギリ波、パンプ、ランダム（サイン・矩形）
- 幅広い音色加工を可能にする オシレーター / リングモジュレーション
- 高品位な AIR エフェクト：コーラス、ディレイ、リバーブ、コンプレッサー、イコライザー
- Synth、Lead、Pluck、Pad、Bass、Organ、FX 等、幅広いジャンルに対応する約 300 ものプリセット音色
- オシレーター 1 と 2 はエンベロープシェイプ パラメーターを搭載し、フィルターエンベロープと併用してそれぞれのオシレーターのシェイプをモジュレート可能

8-2 プリセットカテゴリー紹介

プリセットの音色はキーボードでの演奏を想定している
のでディレイやリバーブなどで広がりのある音作りがさ
れています。そのため、EWI で演奏する場合にはディレ
イやリバーブをオフにしてお試しください。

Synth

往年のビンテージシンセサイザーの音色を再現したプリ
セット。和音から単音演奏まで幅広く対応できるオール
ラウンドな音色が多い。

【オススメ音色】

Synth Horn ・ Long Sizzle ・ Obi Won

Lead

ソロフレーズなどの単音演奏に向けた音色が多く収録。

【オススメ音色】

Clearness ・ Velo Zing ・ Fair Lights

Pluck

弦を弾いたような音色が中心となっている。ギターや
ハープなどの弦楽器をシュミレートした音が多い。

Pad

和音などでよく演奏される音色カテゴリー。ストリング
スなどアタックとリリースの長い持続音の特徴。

【オススメ音色】

5 th Strings ・ Synth Strings1 ・ Alien Bubbles

Bass

シンセベースの音色。ベーシックなシンセベースの音色
から、ファットで複雑な響きを含んだ音色が含まれてい
ます。

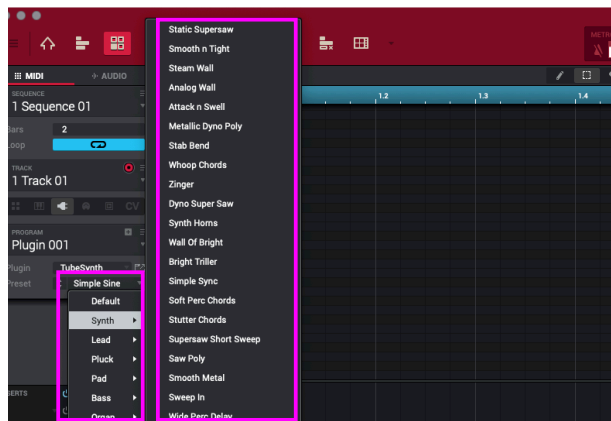
Organ

スタンダードからパーカッシブなオルガンサウンドまで
使用頻度の高い音色が中心となっています。

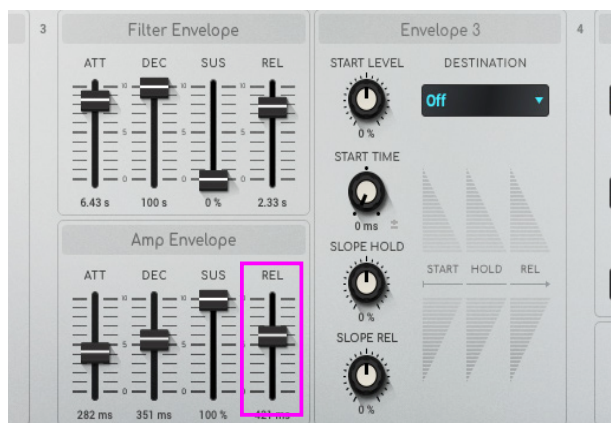
FX

様々な効果音が用意されており、ライブやレコーディン
グでの飛び道具として使用できるような音色を収録。

今回はおすすめ音色を基に音作りや思い通りの演奏をす
るための設定方法について解説します。



▲ "Preset" のプルダウンメニューからカテゴリーの上にマウスを置くと収録されているプリセットが表示されます。



▲ "Amp Envelope" の REL の値を小さくすることで歯切れの良い音になります。



▲ "Delay" と "REVERB" をオフにすることで残響音を抑えることができます。ディレイエフェクトモジュール (白) とリバーブエフェクトモジュール (青) それぞれの右上にある丸をクリックするとオンオフ切り替えができます。(オフ時消灯)